



# Company Profile

「みる」喜びを世界へ届ける。

# 創業以来、 ニデックに流れ続ける想い

「見えないものを見えるようにしたい」

「見えたものを認識できるようにしたい」

「眼に関する優れた機器をつくりたい」

目のためにできること。

それは科学の力で“見える喜び”を感じていただくこと。

この“見える喜び”を世界中の方々へお届けするために、

ニデックはこれからも歩み続けます。

# 視覚を開発する技術の OPTO ELECTRONICS FOR EYE

創業当時は、Optics（光学技術）とElectronics（電子工学）を基礎として、  
設立の目的を達成することを目指していました。

## 目と身体 Eye & Health Care

創業25周年を迎えた1996年に事業領域を拡大し、  
“目”だけではなく“身体全体”に関わるようになりました。  
漢字の“目”には、“見る”、“知る”などのさまざまな解釈があり、  
“眼”よりも広い意味があります。  
新しい事業領域には、ニデックが人類の健康維持に携わり、  
平均寿命を延ばし、健康で快適な生活を提供したい、  
との想いが込められています。



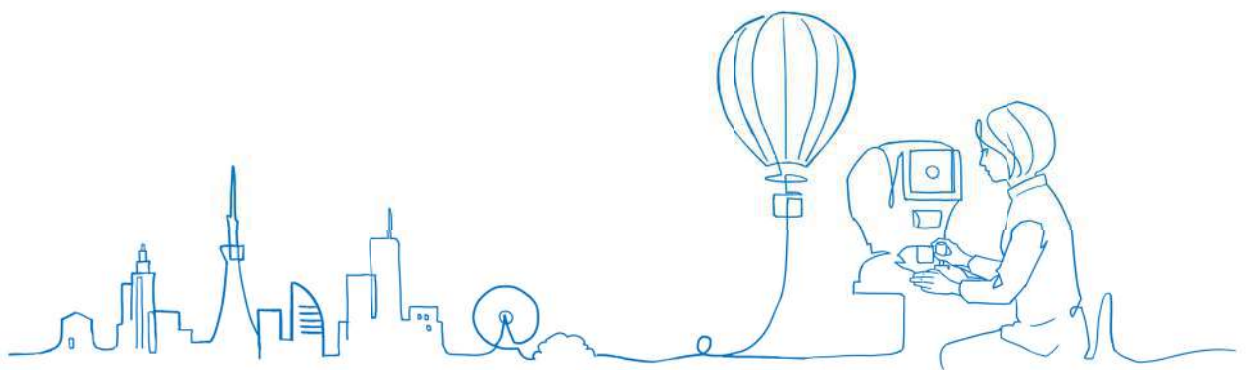
# 喜びと感動を お届けする企業で あり続けるために

## 創業時の想い

創業者である小澤秀雄（初代代表取締役社長）は1957年、光学研究のため  
米国に留学したことをきっかけに、人間の目の構造に深い関心を抱くようになりました。  
「光学とエレクトロニクスの融合により眼科医療の発展に貢献したい」  
この想いととも、小澤秀雄を中心とする技術者たちが立ち上がり  
1971年夏、ニデックは誕生しました。

## 未来への想い

1996年、事業領域を目だけでなく身体全体に広げ、  
近年は「目で培った技術を基に、健康で快適な生活を提供したい」という想いを込め  
疾病の予防や早期発見を目的とした診断機器、体に負担の少ない低侵襲な手術装置の開発、  
更には再生医療やアンチエイジング・健康ケア商品を手掛けています。  
ニデックは2021年に50周年を迎えました。  
これからも、目と身体〔Eye & Health Care〕のリーディングカンパニーを目指し、  
世界中の人々に健康で快適な生活に役立つサービスを提供し、  
存在意義のある企業であり続けるために全力で事業に取り組んで参ります。



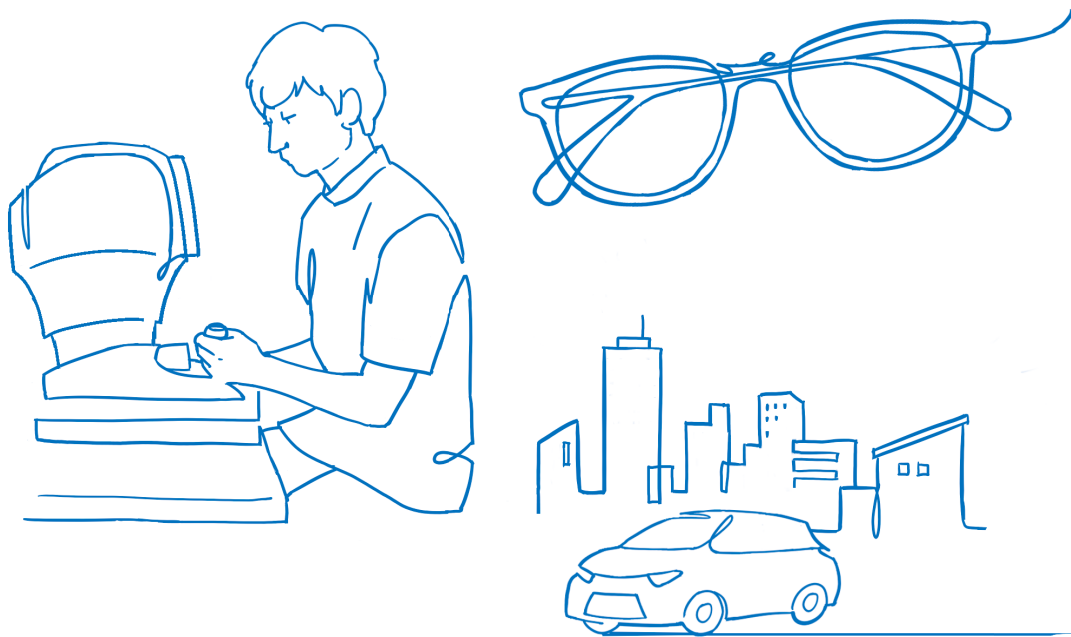


代表取締役社長  
小澤 素生

# ニデックの 3つの事業分野

私たちができること、  
それは“見える喜び”を科学すること

ニデックは創業以来、光学技術と電子技術を融合し、  
優れた技術力により競争力のある製品をつくり続けてきました。  
現在は「医療分野」「眼鏡機器分野」「コーティング分野」の  
3つを軸として、世界を舞台に事業活動をおこなっています。  
開発から製造、販売、アフターサービスまで一貫しておこない、  
お客さまのご意見やご要望に迅速にお応えするよう努めています。



# 1 医療分野

「眼を測る」「眼を診る」「眼を治す」眼科医療におけるすべてにおいて、さまざまな視点から、ご提案・ご提供します。

## ≫ 身近にあるニデック製品

右の気球の画像を見たことがありますか？  
製品を覗いて、気球の画像が見えたらニデックの製品です。  
この装置は、眼の屈折度を測定するときに使用され、  
どの度数のメガネ、コンタクトレンズで視力を矯正するかの  
目安となる値を出すことができます。



# 2 眼鏡機器分野

「見える感動」「かける喜び」視力測定からレンズ加工まで、  
メガネづくりの全工程をニデック製品がサポートします。

## ≫ 身近にあるニデック製品

今やファッションの一部にもなったメガネ。  
さまざまなフレームに合わせ、自由自在に  
メガネレンズを加工するニデックのレンズ加工機は、  
日本だけでなく世界中で稼働しています。



# 3 コーティング分野

「目に見える光」「目に見えない光」  
これらを目に見えない薄膜で自在に操るコーティング技術。  
大型真空蒸着設備とクリーンな環境で生産をおこなっています。

## ≫ 身近にあるニデック製品

ニデック独自の技術で、カーナビ、メガネレンズに  
使われている反射防止膜の開発に取り組んでいます。  
光の反射や映り込みを低減させ、見やすさをサポートします。



# 医療分野

高い精度・品質が求められる医療現場へ、  
さまざまな視点からご提案します

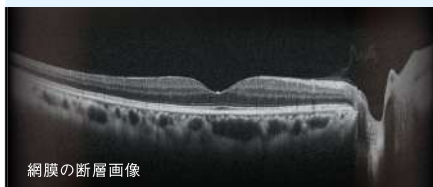
検査装置や診断装置、  
レーザ手術装置の開発・製造・販売を総合的におこない、  
各国の医療現場のニーズに幅広くお応えします。

## 診断機器

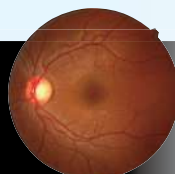
身体の外から直接血管の様子を観察できる  
唯一の部位、眼底。  
ニデックの高精度な光干渉断層計や  
眼底カメラなどの眼底診断装置は、  
疾患の早期発見・予防に役立てられています。



共焦点走査型  
ダイオードレーザ検眼鏡



網膜の断層画像



眼底画像

## 手術機器／眼内レンズ／レーザ機器

糖尿病網膜症や緑内障の  
治療などに使用される  
網膜の光凝固装置、  
超音波白内障手術装置や  
眼内レンズ、挿入器具の開発を  
おこなっています。



白内障手術装置



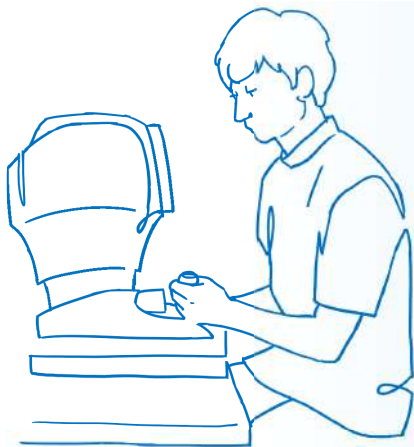
眼内レンズ  
挿入器具



眼内レンズ

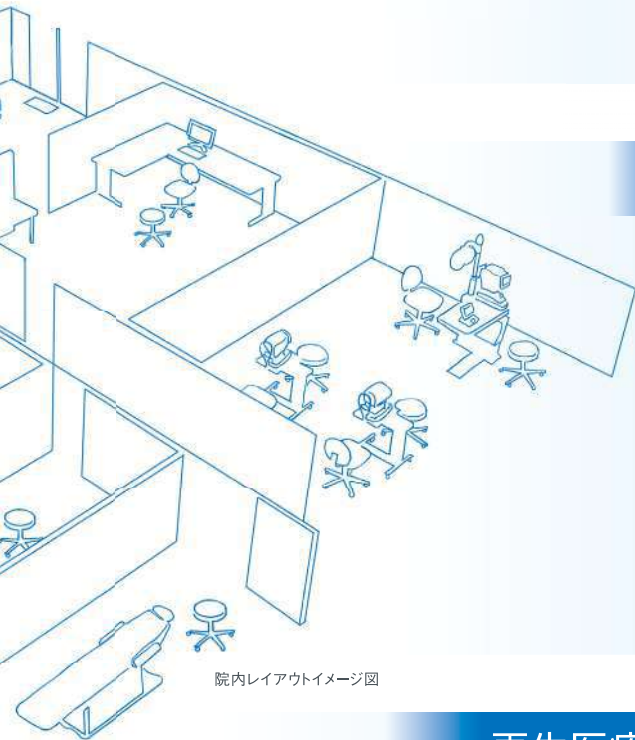


眼科用ヤグレーザ手術装置



## 医療ソリューションシステム

検査・診断の機器と院内のさまざまな情報をシステムでつなぎ、診療分析をスピーディーにおこない、業務効率を高めます。

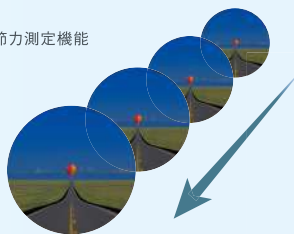


院内レイアウトイメージ図

## 検査機器

眼科でおこなわれるさまざまな検査項目に対応した機器を展開しています。被検者の眼の状態を測定し、医師の診察をサポートします。

調節力測定機能



屈折度測定装置／  
角膜曲率半径測定装置

## 再生医療等製品

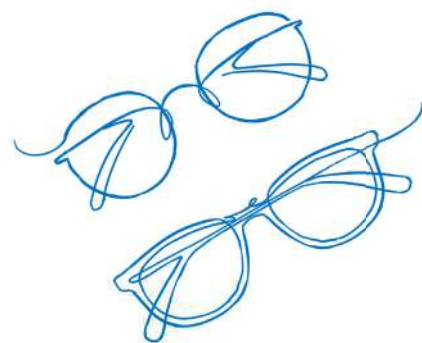
眼科領域(角膜上皮)における再生医療等製品を展開しています。疾病に対する治療法の新たな選択肢として眼科医療に貢献します。



# 眼鏡機器分野

## 眼鏡店さまの視点に立ち、 メガネづくりのお手伝いをします

“品質の良いメガネ”をつくるには良いレンズと良いフレーム、そして何より、それらを結び付ける“確かな技術”が必要です。私たちは眼鏡店さまの視点に立ち、先進の視力測定機器やレンズ加工機器を開発・ご提供することで、メガネを使われる皆さまにとって最適なメガネづくりのお手伝いをします。



### レンズ加工機

多彩でスピーディーな加工技術を容易な操作で実現します。正確な加工はもちろん、独自のレンズ加工技術で、メガネデザインの世界をさらに広げます。



レンズ加工機

レンズ軸打機

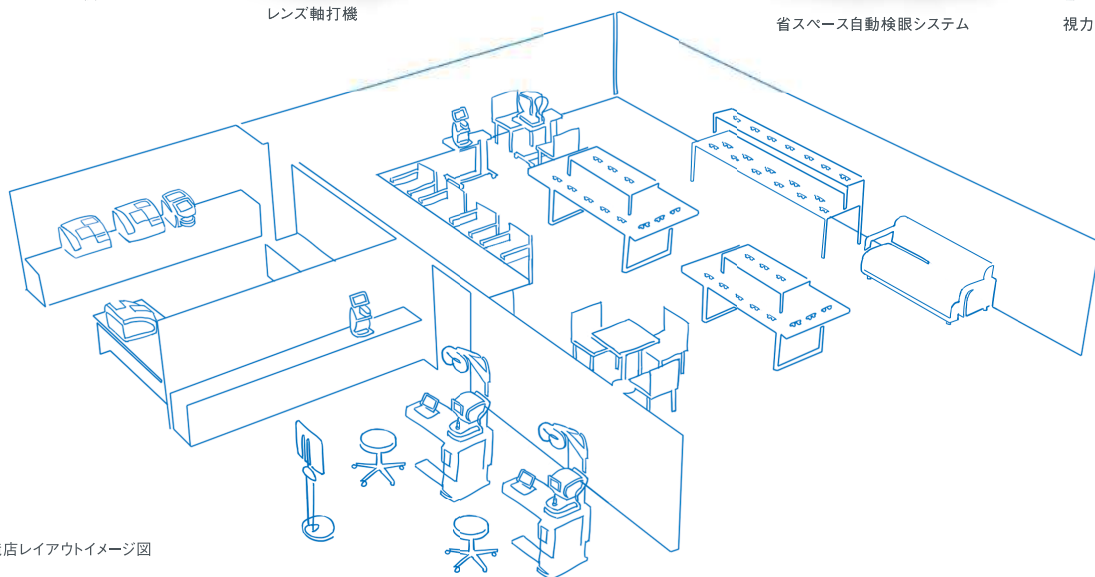
### 検査／測定機器

省スペース化を実現し、正確で素早い検査／測定ができるよう、製品づくりを進めています。視力検査・レンズ測定まで、眼鏡店さまの用途に合わせた製品をご提供します。



省スペース自動検眼システム

視力表



眼鏡店レイアウトイメージ図

# コーティング分野



## 薄膜コーティング技術を通して 新たな付加価値を創造します

日々進化するディスプレイや光学部品、これらの性能を支える薄膜コーティング技術。

特定波長の透過・反射をナノレベルの薄膜の組合せで実現し、多様化するお客さまのニーズにお応えします。

### Dryコーティング技術(真空蒸着法)

蒸着材料を加熱し、  
気化・昇華させ真空中で基材に  
付着・積層させることで  
光の透過・反射をコントロールする  
成膜技術です。



### Wetコーティング技術

専用ノズルを使用して、基材表面に塗工します。



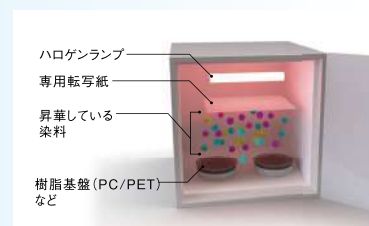
### ハードコート技術

大型のDip塗工機を保有しており、  
最大1000×300mmの成形品へハードコート塗工が可能です。  
また、複雑な形状の成形品には、スプレー式でハードコート塗工  
をおこなうことができる技術を有しています。



### 気相転写染色技術

眼鏡レンズの染色は染色液に浸すことが一般的ですが、  
当社の気相転写染色は、専用のインクを転写紙に印刷し  
加熱することでインクを昇華させてレンズに転写し、その後  
加熱することで染料を定着させる技術です。



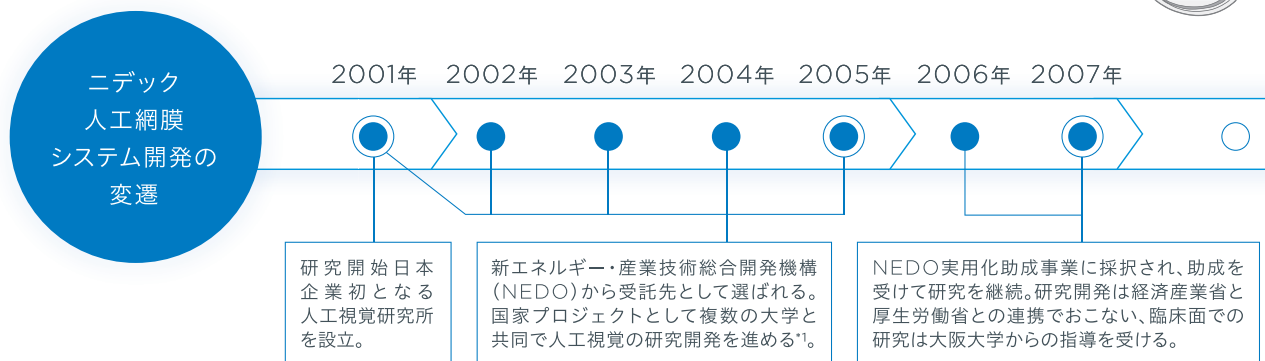
# 人工視覚

「見えないものを見えるようにしたい」

人工視覚の開発は創業以来の夢であり、目標です

2001年から「人工視覚」の研究開発に取り組んでいます。

失明者の視覚系の網膜神経細胞を電気刺激することで創出される複数の光点を画像として認識させて視覚を再建する、インプラント型医療機器を目指しています。



\*1：基礎工学的な研究開発は以下の研究機関と当社が共同でおこなっています。1) 奈良先端科学技術大学、2) 九州大学大学院

## ニデックのSDGs宣言

国際連合が提唱する持続可能な開発目標(SDGs)の趣旨に賛同し、持続可能な社会の実現に貢献するため、「ニデックSDGs宣言」を策定しました。

### 多様性社会との共存

世界中の多様なユーザーに「みる」ソリューションを提供する

- ▶ 変化する多様なニーズを吸収する仕組み作り
- ▶ 多様性に応じた製品・サービスの提供
- ▶ 製品・サービスを提供する領域の拡充



### 予防医療を促進する社会づくり

目から予防医療を身近にし人々の健康維持を支える

- ▶ 目の検査を身近なものにする技術開発
- ▶ 目の検査を普及するためのパートナーシップ構築
- ▶ 目から健康維持に関する情報発信と検査機会の提供



「みる」喜びと健康を技術で支え、変わらない安心を世界へ届ける。



### 環境配慮と資源循環

地球に優しいものづくり体制を構築する

- ▶ 環境配慮型の製品開発
- ▶ 環境配慮型製品の啓発活動
- ▶ DX推進による省資源化



### 目に疾病のある方を支える

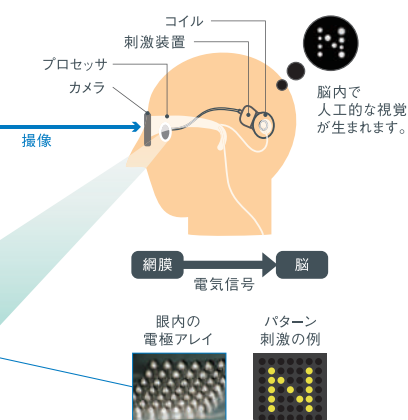
パートナーと共にQOLの向上を実現する

- ▶ 見えないものを見えるようにする技術への挑戦
- ▶ 「みる」をサポートする製品づくり
- ▶ QOLの向上を目指す環境づくり



## が取り組んでいる人工網膜システム※の方式

※ 視覚を再建する人工視覚の中で眼底の網膜を刺激するものを人工網膜システムと呼びます。



網膜を電気刺激するタイプで、「脈絡膜上経網膜刺激」という方式です。これは、開発プロジェクト発足当初からの研究開発パートナーである大阪大学によって考案されたもので、「安全性」と「信頼性」の高さを最優先した日本独自の方式です。

網膜を刺激する電極アレイには、複数の電極が配置されています。脳内で再現したい光のパターンと同じパターンになるように、対応する複数の電極から、網膜の複数の箇所と同時に刺激をおこないます。

人工網膜システムを使って「N」という文字を見た時の脳内の画像イメージ



2010年

2014年 2015年 2016年

2022年

大阪大学主導で、網膜色素変性の患者に亜急性臨床研究<sup>\*2</sup>を実施。

大阪大学主導で、網膜色素変性の患者に慢性臨床研究<sup>\*3</sup>を実施。

製品化を目指す販売装置の開発。

装置開発を推進。1日でも早く見える喜びをお届けできるよう取り組んでいます。

<sup>\*2</sup>：急性臨床研究よりは長い約1カ月間、人工網膜システムを生体に埋め込む臨床研究

<sup>\*3</sup>：約1年間、人工網膜システムを生体に埋め込む臨床研究

## 品質保証活動への取り組み

品質保証の国際規格である「ISO9001」と、医療機器のための品質システム規格「ISO13485」の認証を取得しています。こうした国際規格の取得は、企業全体の品質保証活動が、国際的に認められたという大きな意味を持っています。

今後も品質を高め、製品を安心してお使いいただけるよう取り組んでいきます。



## かけがえのない地球環境のために

本社および国内すべての生産拠点で、環境マネジメントシステム「ISO14001」の認証を取得しています。環境の時代といわれる中、“循環型社会”の形成に積極的に寄与していけるよう、継続的に活動していきます。

## 人と地球にやさしい工場

燃料を使用したCO<sub>2</sub>の排出量を削減するため、太陽光発電システムを導入しています。これによって得た電力は、工場の電力の一部として利用しています。



大沢工場 太陽光パネル

# グローバル ネットワーク

蒲郡から世界に向けて



## 世界100カ国以上の人々のもとへニデック製品を

本社を愛知県蒲郡市におき、蒲郡から世界に向けて、さまざまな製品を送り出しています。

1982年、米国シリコンバレーに初の海外拠点を設立し、その後、フランス、イタリアに現地法人を設立しました。

現在では、経済活動の活発なドバイに情報収集のための事務所をおき、ブラジル、中国、シンガポール、韓国に現地法人を設置するなど、積極的に海外への展開を図っています。



NIDEK INC. (アメリカ)



NIDEK S.A. (フランス)



NIDEK TECHNOLOGIES S.R.L.  
(イタリア)



NIDEK MEDICAL S.R.L. (イタリア)



NIDEK DO BRASIL (ブラジル)



尼德克医療器械貿易  
(上海)有限公司



NIDEK SINGAPORE PTE.  
LTD. (シンガポール)



NIDEK KOREA (韓国)



尼德克医療器械(常熟)  
有限公司



ドバイ駐在員事務所

## 高品質なニデック製品

ニデックの製品のほとんどは、蒲郡の自社工場で流れ作業ではなく、1台ずつ組み立てています。

明るく清潔に保たれた製造現場で、各担当者が責任を持って生産・検査・出荷までを一貫しておこなっています。

製品の組み立て現場の一部と眼内レンズやコーティングの生産はクリーンルームでおこなっています。

このような環境で生産することで、当社製品の高い品質が保たれています。

また、当社製品に組み込まれているソフトウェアも自社開発することで、お客様からのご要望を素早かつ確に反映させ、最新のシステムとしてお使いいただいています。



## 蒲郡に5工場、日本全国13主要都市に広がる営業・サービス拠点

札幌から福岡まで、日本全国13主要都市に販売拠点を設けています。

全国のニデック製品のユーザーは、眼科の先生が1万人、眼鏡店が約2万店にものぼります。

地域に密着し、きめ細やかで迅速な対応をおこなっています。



本社・拾石工場



浜町工場



大沢工場



鶴ヶ浜工場



東浜工場



